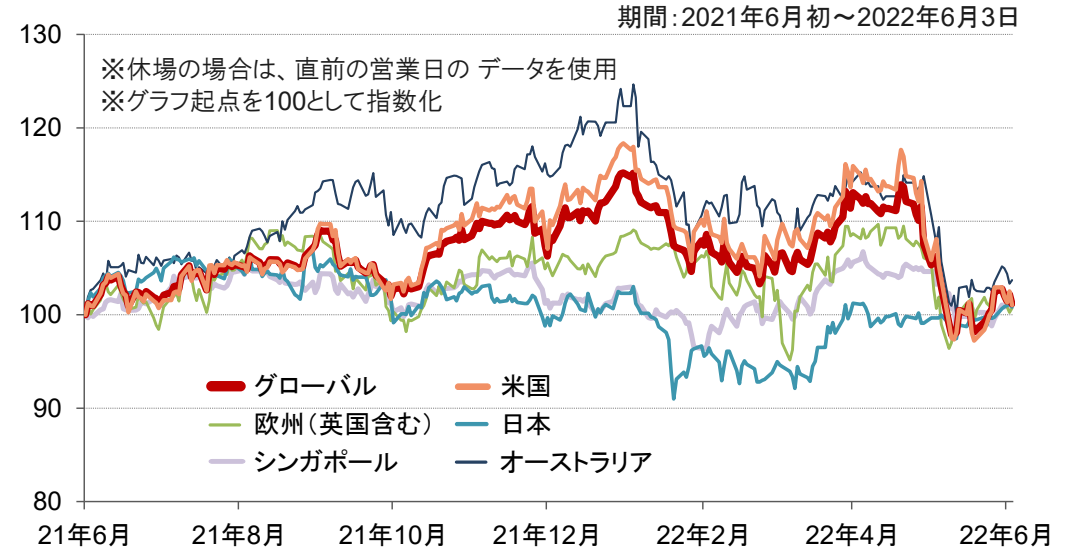


先週(5月30日～6月3日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は、前週末比で▲1.2%となりました。中国・上海市の都市封鎖(ロックダウン)解除が好感された一方、米国の更なる金融引き締めへの懸念やインフレ高進への警戒感が強まったことなどが、重石となりました。

- 米国では、FRB(連邦準備制度理事会)理事が0.5ポイントの利上げを継続する可能性を示唆したことや、3月の主要20都市の住宅価格指数の伸びが過去最高となるなど、インフレ高進や利上げ加速が警戒され、REIT市場は軟調な動きとなりました。
- 欧州では、ドイツの消費者物価の前年比の伸びが約50年ぶりの高水準となり、ユーロ圏で利上げ観測が強まりました。また、EU(欧州連合)がロシア産原油の禁輸で正式合意したことなどをを受けて、原油先物価格が上昇しました。これらを背景に、インフレ高進が懸念される中、ユーロ圏REITは、ショッピングセンターなどが下落しました。また英国REITは、産業用施設やオフィスなどのセクターが下落しました。
- アジアのREIT市場は、概ね堅調に推移しました。米長期金利が低下基調だった週初、相対的に利回りへの妙味が高まり、シンガポールの政府系REITなどの上昇が目立ちました。

各国・地域のREIT価格の推移



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

● 2022年6月3日時点(1週間前=5月27日、3か月前=3月3日、6か月前=2021年12月3日、1年前=6月3日、3年前=2019年6月3日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	3年
グローバル	694.33	▲1.2	▲5.0	▲6.2	0.2	16.7
米国	1,672.61	▲1.9	▲7.3	▲7.8	0.1	21.5
カナダ	1,400.72	0.3	▲7.1	▲2.8	4.4	16.1
欧州(ユーロ圏)	606.41	▲2.1	3.1	2.1	▲1.8	▲8.4
英国	99.85	▲1.4	▲1.4	▲7.1	2.8	16.6
日本	541.08	1.1	6.5	0.9	▲1.5	19.1
香港	888.77	1.5	12.8	4.4	▲2.3	▲17.4
シンガポール	753.31	1.6	▲0.2	▲0.1	1.1	9.7
オーストラリア	952.73	0.2	▲6.3	▲9.7	1.0	8.7

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	3年
米ドル	130.88	3.0	13.4	16.0	18.7	21.1
カナダ・ドル	103.92	4.0	14.1	18.4	14.1	29.2
ユーロ	140.29	2.8	9.8	9.9	4.9	15.5
英ポンド	163.43	1.9	6.0	9.5	5.0	19.4
香港ドル	16.69	3.0	12.9	15.3	17.4	21.0
シンガポール・ドル	95.08	2.4	11.7	15.7	14.5	20.2
オーストラリア・ドル	94.31	3.6	11.4	19.5	11.6	25.1

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- 信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。